【足羽川の利活用】

福井フェニックス花火大会

日　時　：　平成22年7月30日（金）　19:30～20:30

場　所　：　木田橋～板垣橋

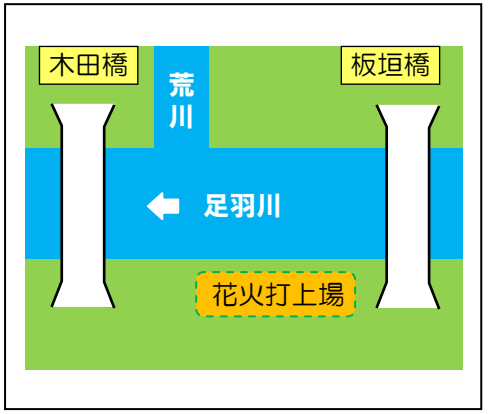
主　催　：　(財)福井観光コンベンション協会

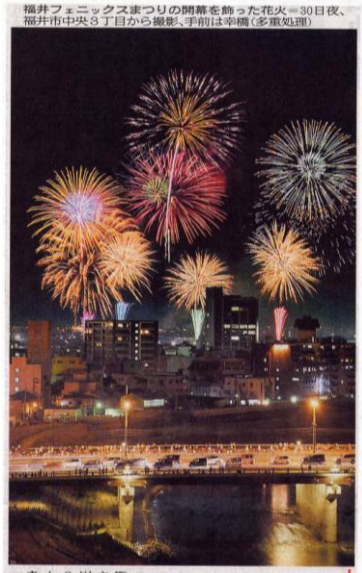
参　加　：　約7万2千人

内　容

毎年恒例となった足羽川河川敷での花火大会は、福井夏まつりのオープニングを飾るとともに、夏の風物詩として多くの人に親しまれている。

今年は新たに音楽とシンクロしたコンピュータ制御の花火ショーを展開するなど、色鮮やかな大輪の数々が、福井の夏の夜空を彩った。





福井フェニックスまつりの開幕を飾った花火＝30日夜、福井市中央8丁目から撮影、手前は幸橋（多重処理）

ど～んと6900発

福井フェニックスまつり開幕

福井市の夏の夜空を彩る第37回福井フェニックスまつりは30日開幕、足羽川木田橋上流の河川敷で、6900発の花火が打ち上げられ、オープニングを華やかに飾った。午後7時半、カウントダウンに合わせて打ち上げが始まった。今年は新たな試みとして、音楽やレーザー光線を使ってショーを演出、フラメンコやジャズの音楽に合わせて、鮮やかな大輪が次々と夜空に花を咲かせた。地上からは緑色の光線が彩り添えた。

約1時間のショーのラスト5分は、3458発が一気に打ち上げられた。迫力満点のフィナーレに、詰れた約7万2千人（主催者発表）は大きな歓声を上げていた。

福井新聞（H22.7.31）

夜空に大輪6900発

福井フェニックスまつり開幕

福井の夏を彩る「第37回福井フェニックスまつり」が30日、福井市で始まった。例年、最終日に打ち上げられていた花火が今年はオープニングを飾り、きらめく夜空に多くの市民が酔いしれた＝写真。

観光客や帰省客が訪れやすいようにと、今年は金～日曜日の週末にまつりを開催。足羽川河川敷で6900発の花火が大輪を咲かせて幕を開けた。花火のクライマックスでは約5分間で約3500発が一気に打ち上げられ、市街一帯に歓声が響いた。

31日は午後3時からフェニックス通り（大名町～裁判所前交差点）で、52団体約2千人による「YOSAKOIイッチョライ」や、約1500人による民踊が披露される。8月1日は午後5時から福井市営競輪場で18のマーチングバンドが演奏を披露する。（荻原千明、小池寛木）

朝日新聞（H22.7.31）

夜空を鮮やかに彩る花火
＝福井市豊島1の毎日新聞福井ビルから

夜空彩る6900発

福井フェニックス花火　まつり初日から大輪

福井フェニックス花火が30日、福井市の足羽川河川敷で開かれ、約6900発の花火が夜空を彩った。例年、花火はフェニックスまつりの最終日だったが、観光客を呼び込もうと今年から初日に変わった。

音楽に合わせた仕掛け花火が初登場した。子どもが描いた図柄を元にした花火も打ち上げられ、河川敷いっぱいに集まった来場者は、迫力ある光景に見入っていた。

福井フェニックスまつりは8月1日まであり、JR福井駅周辺で多彩な協賛事業が予定されている。31日には鳴子を持った踊り子たちがチームで踊る「YOSAKOIイッチョライ」があり、にぎやかな音楽に合わせて、メーン会場のフェニックス通りなどをパレードする。【幸長由子】

毎日新聞（H22.7.31）